

令和元年度石川県計画に関する 事後評価

令和 5 年 1 月
石川県

3. 事業の実施状況

令和元年度石川県計画に規定した事業について、令和3年度終了時における事業の実施状況を記載。

事業区分4：医療従事者の確保に関する事業

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業	
事業名	【No.1 (医療分)】 看護師等養成所運営費	【総事業費 (R3)】 8,971 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	県内全域	
事業の実施主体	看護師等養成所	
事業の期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	<p>本県の看護職員数については、平成28年は17,422人であり、人口10万人あたりでは1,514人と全国平均の1,160人を上回っているが、能登北部では人口10万人あたりの看護職員数が他の3つの区域に比べて低い水準にとどまっており、地域偏在がみられる。高齢化の進展により医療ニーズが高まっていく中で、看護職員の確保・定着を図るためには、県内で就業する看護師を養成していく必要がある。</p> <p>アウトカム指標： 当該事業を実施する看護師等養成所における看護師等の県内就業率 88.0% (H30) → 増加 (H31)</p>	
事業の内容 (当初計画)	看護師等養成所の運営費を支援することにより、教育内容を向上し、看護職員の確保及び資質の向上を図る	
アウトプット指標 (当初の目標値)	支援した養成所数 5カ所	
アウトプット指標 (達成値)	支援した養成所数 4カ所	
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後1年以内のアウトカム指標：当該事業を実施する看護師等養成所における看護師等の県内就業率 87.9% (R3) 当該事業を実施していない養成所の県内就業率は69.0% (R3) であり、事業を実施している養成所の方が18%以上高いことから、一定の効果があると考えられる。</p> <p>(1) 事業の有効性 看護師等養成施設の運営費を助成することにより、教育内容を向上し、看護職員の確保及び資質の向上を図ることができたと考えられる。</p> <p>(2) 事業の効率性 全ての対象の看護師等養成所に対して支援することができた。</p>	
その他	※令和4年度基金を活用し、事業を継続	

事業区分 3 : 介護施設等の整備に関する事業

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業													
事業名	【No. 1】 石川県介護施設等整備事業	【総事業費】 (R3) 67,528 千円												
事業の対象となる区域	県内全域													
事業の実施主体	石川県													
事業の期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了													
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る。 アウトカム指標： 65 歳以上人口あたり地域密着型サービス施設等の増加													
事業の内容 (当初計画)	<p>①地域密着型サービス施設等の整備に対する助成</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設種別</th> <th>整備数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症対応型デイサービス</td> <td>1 カ所</td> </tr> <tr> <td>介護予防拠点</td> <td>2 カ所</td> </tr> </tbody> </table> <p>②介護施設等の開設・設置に必要な準備経費の支援を行う</p> <p>③介護サービスの改善を図るための既存施設等の改修</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設種別</th> <th>整備数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存特養のプライバシー保護のための改修</td> <td>1 カ所</td> </tr> <tr> <td>介護療養型医療施設の介護医療院への転換整備</td> <td>7 カ所</td> </tr> </tbody> </table> <p>④新型コロナウイルス感染拡大防止対策にかかる支援を行う</p>		施設種別	整備数	認知症対応型デイサービス	1 カ所	介護予防拠点	2 カ所	施設種別	整備数	既存特養のプライバシー保護のための改修	1 カ所	介護療養型医療施設の介護医療院への転換整備	7 カ所
施設種別	整備数													
認知症対応型デイサービス	1 カ所													
介護予防拠点	2 カ所													
施設種別	整備数													
既存特養のプライバシー保護のための改修	1 カ所													
介護療養型医療施設の介護医療院への転換整備	7 カ所													
アウトプット指標 (当初の目標値)	<p>地域包括ケアシステムの構築に向けて、第 7 期介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス施設等の基盤整備を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設種別</th> <th>整備予定数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症対応型デイサービス</td> <td>1 カ所 (5,492 回/月 (50 カ所) →5,724 回/月 (51 カ所))</td> </tr> <tr> <td>介護予防拠点</td> <td>2 カ所</td> </tr> </tbody> </table>		施設種別	整備予定数等	認知症対応型デイサービス	1 カ所 (5,492 回/月 (50 カ所) →5,724 回/月 (51 カ所))	介護予防拠点	2 カ所						
施設種別	整備予定数等													
認知症対応型デイサービス	1 カ所 (5,492 回/月 (50 カ所) →5,724 回/月 (51 カ所))													
介護予防拠点	2 カ所													
アウトプット指標 (達成値)	<p>地域密着型サービス施設等の整備に対する助成 R1 : 認知デイ 1 カ所、介護予防 1 カ所</p>													

	<p>介護サービスの改善を図るための既存施設等の改修</p> <p>R1 : 既存特養のプライバシー保護のための改修 1 カ所、 介護療養型医療施設の介護医療院への転換整備 6 カ所</p> <p>R2 : 介護療養型医療施設の介護医療院への転換整備 1 カ所</p> <p>R3 : 既存特養のプライバシー保護のための改修 3 カ所</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策にかかる支援</p> <p>R1 : 需要がひっ迫していた消毒液を一括購入し事業所へ配布</p>
<p>事業の有効性・効率性</p>	<p>事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：65 歳以上人口あたり地域密着型サービス施設等の増加</p> <p>(1) 事業の有効性</p> <p>引き続き地域密着型サービス施設等の整備により、高齢者が住み慣れた地域において、安心して生活できる体制の構築を図る。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>行政と事業者に対し、県の事例を示す等の助言を行い、一定の共通認識のもとで施設整備を行い、調達効率化を図った。</p>
<p>その他</p>	<p>R1 年度基金を活用し、事業を継続</p>